

健康長寿を育む歯学教育コンソーシアム



文部科学省選定

課題解決型高度医療人材養成プログラム

健康長寿を育む 歯学教育コンソーシアム キックオフシンポジウム

2015年1月23日（金） 13:30～17:00

東京医科歯科大学 歯科棟南4階 特別講堂
（歯学部附属病院 4階）

入場無料

参加登録不要

（どなたでも

ご参加頂けます）



キックオフシンポジウム HP

http://www.tmd.ac.jp/koudoiryou_dent/event/kickoff/kickoff.html

基調講演

辻 哲夫 先生



<ご略歴>

1971年東京大学法学部卒業後、厚生省（当時）に入省。老人福祉課長、国民健康保険課長、大臣官房審議官（医療保険、健康政策担当）、官房長、保険局長、厚生労働事務次官を経て、2008年4月から田園調布学園大学 教授、2009年4月から東京大学高齢社会総合研究機構 教授を務める。現在、東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授。厚生労働省在任中に医療制度改革に携わった。編著書として、「日本の医療制度改革がめざすもの」（時事通信社）「超高齢社会 日本の挑戦」（時評社）「地域包括ケアのすすめ 在宅医療推進のための多職種連携の試み」（東京大学出版会）等がある。

文部科学省選定事業である本コンソーシアムは、歯学教育分野で先導的な役割を果たしてきた5大学が各大学の強みである教育資源を共有・補完することにより、健康長寿を育む為のあらゆるライフステージに対応した全人的歯科医療を担う人材養成を実現することを目指しています。

本シンポジウムでは事業の概要及び各大学の取り組みを紹介すると共に、基調講演として東京大学高齢社会総合研究機構の辻先生にご講演いただき、健康長寿を達成するための議論の機会を提供します。

プログラム

全体司会：東京医科歯科大学 濱 洋平（高齢者歯科学 特任助教）

- 開会の辞 13:30～13:40
東京医科歯科大学 学長 吉澤 靖之
- 「課題解決型高度医療人材養成プログラム」の概要、目的説明 13:40～14:00
文部科学省高等教育局医学教育課 課長補佐 島居 剛志
- 基調講演 14:00～14:40
座長 日本歯科大学 生命歯学部長 羽村 章
「食べる」ことへの学際的アプローチの重要性：
～今、改めて歯科界に求めること～
東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授 辻 哲夫
- 「健康長寿を育む歯学教育コンソーシアム」の概要、目的説明 14:40～14:55
東京医科歯科大学 歯学部部長 森山 啓司（事業責任者）
休憩 14:55～15:05
- 連携大学のプログラム 特色及び具体的な取り組み 15:05～16:20
司会 新潟大学 副学部長 小野 和宏
東京医科歯科大学 副学部長 水口俊介（高齢者歯科学 教授）
東北大学 歯学部部長 佐々木啓一（口腔システム補綴学 教授）
新潟大学 歯学部部長 前田健康（口腔解剖学 教授）
東京歯科大学 教務副部長 平田創一郎（社会歯科学 教授）
日本歯科大学 生命歯学部部長 羽村 章（高齢者歯科学 教授）
- パネルディスカッション 16:20～16:55
コーディネーター 東京歯科大学 副学長 一戸 達也
- 閉会の辞 16:55～17:00
東北大学 歯学部部長 佐々木 啓一